



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第293号 2026（令和8）年8月発行

中国地区クラブ会長 三好 伸二

正心

SEI SHIN

発行責任者 幹事長 寺本 昭彦

E-mail : z04zkxf8fe@hi3.enjoy.ne.jp

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ <http://www.npo-igkd.or.jp>

【第293号の主な事項】

- ① 8月例会(日帰り)は、8月22日(土)、岡山県小田郡矢掛町にて開催されました。
- ② 9月例会(宿泊)は、9月19日(土)～20日(日)、鳥取県鳥取市にて開催いたします。
- ③ 新会員の確保・拡大に向けて、会員一人ひとりの活動により、一名でも多くの新会員の獲得にご協力をお願いいたします。



2026(令和8)年度 8月例会『日帰り』＝岡山県小田郡矢掛町＝のご報告

8月例会(日帰り)は、8月22日(土)、岡山県小田郡矢掛町の『矢掛町B&G海洋センター アリーナ』にて開催されました。同アリーナは、旧山陽道の歴史ある宿場町として知られる矢掛町に位置し、プールや屋外運動場、フィットネスルームなどを完備した自然豊かな総合スポーツ施設です。

お盆を過ぎて朝晩は涼しくなってきた中国地方ですが、当日は最高気温34℃の真夏日となりました。それでも冷房が効いた快適なアリーナ内で、気持ちよく汗を流すことができました。

集合時間の13時30分には、会員14名、地元剣士4名、地元のお子様2名の総勢20名が参加。初めての会場ということもあり、地元の矢掛剣道スポーツ少年団指導員・中川健司先生をはじめとする皆様と和やかにご挨拶を交わし、明るく活気に満ちた雰囲気の中例会がスタートしました。



【日本剣道形稽古】

14時より、本例会の代表講師である平川先生(剣道教士八段)のご指導のもと、日本剣道形の稽古を実施しました。形稽古の開始に先立ち、立会いの作法や所作をはじめ、剣道形全体における重要なポイント、ならびに太刀七本・小太刀三本における留意点について丁寧にご指導をいただき、理合・迫真性・重厚性を意識した稽古に取り組みました。

《剣道形における重要なポイント》

○足の引き付け：各本目において攻める・打突する際の引き付けは必須である。ただし、最初に構えた段階での引き付けは行わない。

○踏み出す足： 太刀七本目の打太刀の相中段から面を打つ場面および小太刀三本目の仕太刀の抜き合わせた位置に戻る場面以外は、原則としてすべて前足から動く。

○間合いの認識： 前進して攻め入った際および打突後の残心の時は「一足一刀の間」、技が終わって抜き合わせた位置へ戻った時は「交刃の間」とする。

○打突の方法： 打突動作はすべて一拍子で行う。

○打太刀の理合： 打太刀の役割として、太刀の形では「機を見て打つ」、小太刀の形では「入り身にならない」とするところを打つ」ことを徹底する。

一通りの稽古を行った後、平川副会長より「太刀七本目の仕太刀において、胴打ちの際に目線が相手から外れている」とのご指摘がありました。これを受け、太刀七本目を一組ずつ実施し、仕太刀の目線や姿勢を互いに確認・修正しました。

続いて打太刀・仕太刀を入れ替えて稽古を行った後、最後に平川副会長より「合気となったところを打突するが、合気となる前から相手と自分の気持ちが一本の線で繋がっていること、いわゆる『縁を切らないこと』が極めて大切である。それが気迫や風格へと繋がる」との講評をいただき、充実した稽古を締めくくりました。



【写真撮影、座礼、名札・記念品贈呈】

15時より座礼を行い、三好会長より稽古における熱中症への注意をはじめ、目標・目的を持った稽古や積極的な出稽古の重要性についてご挨拶いただきました。

続いて、三好会長より名札および昇段記念品の贈呈が行われました。

◆12月に入会された梶原修平先生への名札贈呈

梶原先生からは、ご挨拶をいただくとともに、今後の例会・全国例会への積極的な参加の意気込みが述べられました。

◆8月2日(日)に福岡県にて剣道六段昇段された松田悟先生・廣瀬幸太先生への記念品(袴)贈呈

松田先生からは、昇段の喜びとともに今後の昇段に向けたご指導のお願い等が述べられました。

廣瀬先生からは、これまでのご指導に対する謝辞と今後の例会への積極的な参加に向けた決意が表明されました。



梶原先生 名札贈呈



松田先生 記念品贈呈



廣瀬先生 記念品贈呈

【準備体操、基本打ち稽古】

続いて、松田先生の号令による準備体操の後、森副会長(剣道教士八段)のご指導のもと、以下のとおり解説および指導をいただきながら基本打ち稽古を実施しました。

①打てる間合いまで攻め、その場から大きく振りかぶった面打ち

声は腹から出すこと。打突後に竹刀が上に上がらないようにしっかり打ち切る。間合いが遠いと思ったときは右足をしっかり前に出し、左後ろ足を直ぐに引き付ける。右足を軸に素早く回転し、確実な残心を取る。

②打てる間合いまで攻め、その場から大きく振りかぶった面・胴の二段打ち
胴打ち後は、打った両手のままですり抜ける(柄を短く持ち替えたり、
左手を柄頭から離して右手だけで抜かないこと)。

③面を一本一本しっかり打たせる切り返し

面の打突部位を確実に捉え、打ち切ること。

④面を打たせる一息での切り返し

⑤遠間から攻めた面の三連続打ち

一拍子で打突すること。

⑥打てる間合いまで攻めた面・小手・胴の連続打ち

胴打ちの際、左手を柄頭から離さないように意識すること。

⑦元立ちが出ようとした瞬間の面・小手・胴打ち

⑧元立ちが面を打った時の出鼻面・出鼻小手・抜き胴打ち

常に自分から攻め込み、相手が面を打ってくる出鼻を捉える。(相手の動きを待って打つことのないようにすること)



【指導稽古・お互い稽古】

続いて、指導稽古・お互い稽古に移りました。本例会の講師陣は、範士八段 津田先生、教士八段 三好会長、教士八段 平川副会長、教士八段 森副会長の4名の先生方です。今回は参加者人数に対して講師の先生が充実していたこともあり、参加者一人ひとりが先生方と十分に稽古を行うことができ、非常に中身の濃い稽古となりました。また順番を待つ間も、参加者同士で積極的に声を掛け合い、お互い稽古に励む姿が見られました。講師陣による指導稽古は、非常に気迫に満ちた厳しいものでしたが、参加者は「一つでも多くのことを学び取ろう」という強い意気込みで果敢に掛かり手となり、冷房の効いた会場でしたが全員が大きな汗を流しました。

終わりに、三好会長より、地元からのご参加に対する感謝のお言葉とともに、「①右手に力が入っている方が多く見受けられました。常に左右の手の握りは『八の字』を意識し、『剣道は小指の筋で打つ』と言われるように、親指・人差し指・中指は力を抜き、小指に絞りを利かせて、真っ直ぐ振りかぶることが大切です。正しく真っ直ぐ振りかぶることができれば、面も小手も打たれない。②高段者の方々は、基本の身についた合気の打突ができ、風格も備わってきていますので、是非ご自身の良さや強みをさらに伸ばしてください。」とご指導をいただきました。



津田先生



三好会長



平川副会長



森副会長



指導稽古・お互い稽古風景

最後に参加全員が怪我や事故もなく無事で稽古を終え、本例会を閉会いたしました。

また、準備から開催等までご尽力をいただきました石崎雄亮先生には心よりお礼申し上げます。

～お疲れ様でした。～

(剣道講師陣) 剣道教士八段 三好伸二、剣道教士八段 平川龍馬、剣道教士八段 森治輔
＜外部講師＞剣道範士八段 津田正臣
(参加会員) 三好伸二、平川龍馬、森治輔、金尾静一、石崎雄亮、今岡寛信、岩田啓司、上野和雄、
奥野武男、梶原修平、廣瀬幸太、廣畑栄三、松田悟、寺本昭彦
(ビジター) 津田先生(福山)、妹尾先生(岡山)、高須先生(岡山)、中島先生(岡山)
池田浩人君(井原市)、池田昂世君(井原市)

(敬称略、順不同、朝稽古会参加)

2026(令和8)年度 9月例会『宿泊』＝鳥取県鳥取市＝のご案内(予定)

【稽古会】＝宿泊例会＝

日 時：2026(令和8)年9月19日(土) 14:00～17:00 (集合13:30)

場 所：『尚徳錬武館』

【宿泊】

日 時：2026(令和8)年9月19日(土)

場 所：『東横イン鳥取駅北口』

【懇親会】

日 時：2026(令和8)年9月19日(土) 19:00～21:00

場 所：『海鮮問屋 村上水産 駅前本所店』

【朝稽古】

日 時：2026(令和8)年9月20日(日) 6:30～7:30

場 所：『尚徳錬武館』

【その他】

例会幹事：大上覚先生

2026(令和8)年度 10月全国例会(第23回国際親善剣道大会)＝熊本＝のご案内(予定)

日 時：2026(令和8)年10月3日(土)～4日(日)

場 所：熊本県熊本市『ナースパワーアリーナ(熊本市総合体育館)』

主 催：NPO 法人国際社会人剣道クラブ

主 管：九州地区クラブ

行 事：① 理事会：2026年10月3日(土)10:00～11:30 於：ナースパワーアリーナ

② 臨時総会：2026年10月3日(土)19:00～ 於：ホテル熊本テルサ

③ 第23回国際親善剣道大会：2026年10月3日(土) 個人戦・シニアの部
2026年10月4日(日) 国別・地区別団体戦

※本大会から、女子団体戦が新設されました。

参加人員：岩崎(公彦)先生、岩崎(美穂)先生、岩田先生、上野先生、岡本先生、梶原先生、
樺山先生、川崎先生、木谷先生、小下先生、天田先生、古澤先生、前原先生、
松田先生、寺本先生

多くの参加をありがとうございます。団体戦3チーム編成予定です。

その他：団体戦チーム編成メンバーについては、後日周知します。

参加される選手の皆さん！！9月鳥取例会に是非ご参加願います。

2026(令和8)年度 11月例会『日帰り』＝広島県三次市/庄原市＝のご案内(予定)

【稽古会】＝日帰り例会＝

日 時：2026(令和8)年11月21日(土) 14:00～17:00 (集合13:30)

場 所：旧三次市立安田小学校

例会幹事：寺本幹事長

2026(令和8)年度国際交流事業について

2026年度国際交流事業は、以下のとおりです。

是非、国際交流事業における感動・感謝を体感しましょう！学ぶことはきっと沢山あります。

⑨ 2026年度国際都市剣道親善交流大会

期間：3月20日(祝金)～22日(日) 場所：台湾(高雄)

参加者9名：三好会長、岩崎(公彦)先生、岩崎(美穂)先生、岩田先生、上野先生、木谷先生、小下先生、田坂先生、寺本先生

⑩ 夏の欧州交流(南フランス(モンペリエ)・ポーランド(ワルシャワ)・ラトビア(リガ))

期間：7月2日(木)～13日(月)

参加者2名：上野先生、小下先生

⑪ 2026年度第38回国際オープン韓国社会人剣道大会

期間：7月11日(土)～12日(日)

参加予定者：無し

⑫ 秋の欧州交流(ギリシア(アテネ)・ドイツ(ミュンヘン)・オーストリア(ウィーン))

期間：10月16日(金)～27日(火)

お知らせ！！【昇段】

2026年8月2日(日)、福岡県で行われた剣道六段審査会にて、松田先生と廣瀬先生の2名が六段に見事合格されました。

ご昇段おめでとうございます！！

松田 悟 先生 (広島県広島市)

廣瀬 幸太 先生 (広島県福山市)

今後も益々お元気でご精武されることをご期待申し上げます。



お願い！！

新入会員(在住外国人剣士の方も)のご推薦をお願いします。

武者修行

東北地区クラブ 幹事長 三條 貞夫 e-mail: sanjo@omn.ne.jp

関東地区クラブ 幹事長 中川 岳人 e-mail: nakagawatake@catv296.ne.jp

東海地区クラブ 幹事長 酒井 武信 e-mail: take3305501@gmail.com

近畿地区クラブ 幹事長 久保 達也 e-mail: tatsuyakubotatsuya@gmail.com

九州地区クラブ 幹事長 池永 祐一郎 e-mail: yuichi.kng@gmail.com

以上